

社会資本総合整備計画 中間評価書

令和05年07月04日

計画の名称	出雲市における下水道事業の推進												
計画の期間	令和02年度～令和06年度(5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	出雲市												
計画の目標	下水道未普及地域の解消により、快適な生活環境の創出と良好な水環境の保全を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	7,560	A	7,560	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標(定量的指標)  定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	下水道処理人口普及率を48%(R2当初)から51%(R6末)に増加 行政区域内の総人口に占める下水道処理区域内人口の割合 下水道処理人口普及率=(下水道処理人口)/(行政人口)	48%	50%	51%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	出雲市	直接	出雲市	管渠(汚水)	新設	管渠整備事業(出雲処理区)	汚水管φ50mm~200mm L=19,000m	出雲市	■	■	■	■	■	5,000		-	
	A07-002	下水道	一般	出雲市	直接	出雲市	管渠(汚水)	新設	管渠整備事業(平田処理区)	汚水管φ50mm~200mm L=1,200m	出雲市	■	■	■	■	■	500		-	
	A07-003	下水道	一般	出雲市	直接	出雲市	管渠(汚水)	新設	管渠整備事業(大社処理区)	汚水管φ50mm~200mm L=4,300m	出雲市	■	■	■	■	■	1,000		-	
	A07-004	下水道	一般	出雲市	直接	出雲市	管渠(汚水)	新設	管渠整備事業(湖陵処理区)	汚水管φ50mm~200mm L=2,100m	出雲市	■	■	■	■	■	300		-	
	A07-005	下水道	一般	出雲市	直接	出雲市	管渠(汚水)	新設	管渠整備事業(斐川処理区)	汚水管φ50mm~200mm L=5,700m	出雲市	■	■	■	■	■	700		-	
	A07-006	下水道	一般	出雲市	直接	出雲市	管渠(汚水)	新設	基本計画検討(全域)	効率的事業実施のための基本計画検討	出雲市	■	■	■	■	■	60		-	
												小計						7,560		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況								
												R02	R03	R04	R05	R06											
一体的に実施することにより期待される効果																											
備考																											
											合計						7,560										

中間評価

○中間評価の実施体制、実施時期

中間評価の実施体制

出雲市上下水道局で実施

中間評価の実施時期

令和5年6月

公表の方法

出雲市上下水道局ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

未普及地域の管路整備を進めたことで下水道処理人口普及率が51%となり、中間目標値である50%に対して上回る効果が得られた。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

今後も引き続き未普及地域での管路整備を進め、快適な生活環境の創出と良好な水環境の保全を図る。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	下水道処理人口普及率		
	中間 目標値	50%	計画的かつ効率的な未普及地域の管路整備を実施したことで、目標を上回る実績を上げることができた。
	中間 実績値	51%	